



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

上場会社名 株式会社トーモク

上場取引所

東・札

コード番号 3946

URL <https://www.tomoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 COO (氏名) 深澤 輝隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 CFO 兼 CLO (氏名) 山口 禎人 TEL 03-3213-6811

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	48,705	△4.4	1,528	8.0	1,627	21.5	999	31.5
2026年3月期第1四半期	50,922	3.1	1,415	73.0	1,339	22.4	759	13.3

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,220百万円(87.3%) 2026年3月期第1四半期 651百万円(△36.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2027年3月期第1四半期	60	56	—	—
2026年3月期第1四半期	46	15	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	219,799	102,462	46.5
2026年3月期	223,835	102,966	45.6

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 102,243百万円 2026年3月期 102,146百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年 3 月期	—	65.00	—	65.00	130.00
2027年 3 月期	—				
2027年 3 月期 (予想)		85.00	—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	107,500	△1.5	4,800	7.3	4,500	1.6	3,100	11.3	187.92
通期	220,500	△1.6	12,700	11.6	11,900	4.0	8,100	10.0	491.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社(社名) 大和段ボール株式会社、株式会社フジショウ
除外 1社(社名) 株式会社伊藤園ロジテム

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	19,341,568株	2026年3月期	19,341,568株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	2,845,290株	2026年3月期	2,845,113株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	16,496,396株	2026年3月期1Q	16,466,252株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、四半期決算短信(添付資料)「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(連結範囲の重要な変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策効果等により緩やかに回復していますが、中東情勢の影響や金融資本市場の変動などに留意が必要な状況が続いています。

その中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は48,705百万円（前年同期比4.4%減）、営業利益は1,528百万円（同8.0%増）、経常利益は1,627百万円（同21.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は999百万円（同31.5%増）となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

〔段ボール〕

段ボールの国内需要は食料品向けの増加を主因に前年をやや上回りました。

当社グループの国内段ボール部門では、販売量は加工食品向けや青果物向けが増加し、前年をやや上回りました。販売価格は価格改定の効果で上昇しました。

海外段ボール部門では、販売量は米国子会社が通商政策等による需要減少の影響、ベトナムは主要取引先の減少もあり前年を下回りましたが、売上高につきましては為替の影響により増加しました。

その結果、段ボール部門の売上高は、33,101百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益は3,046百万円（同15.2%増）となりました。

〔住宅〕

当社グループの住宅部門では、販売棟数が前年を下回りました。

㈱スウェーデンハウスは4月1日に㈱北洋交易のホームデザイン事業を統合し、前年の㈱スウェーデンハウスリフォーム吸収合併に続き、新築・内装・リフォームを一貫して総合提案できる体制を整えました。ブランド価値とワンストップでの提案できる体制の構築により顧客満足度の向上を図ってまいります。㈱玉善は戦略的な用地取得による販売物件数の増加に取り組んでいます。

その結果、住宅部門の売上高は7,697百万円（前年同期比10.0%減）、利益面では年間売上高に対する上半期売上高比率が低いため営業損失は1,652百万円（前年同期は営業損失1,401百万円）となりました。

〔運輸倉庫〕

物流業界の国内貨物総輸送量は、建設関連貨物が下押したことから5年連続のマイナスが予測されます。

当社グループの運輸倉庫部門では、前期に開始した小売業者向け飲料取扱いの通年化や、飲料保管倉庫の増床等を行いました。また、物流コスト適正化交渉の推進に加え、コスト改善にも取り組みました。4月1日に㈱伊藤園ロジテムの株式を㈱伊藤園に譲渡しました。

その結果、運輸倉庫部門の売上高は7,907百万円（前年同期比27.8%減）、営業利益は383百万円（同1.5%減）となりました。なお、㈱伊藤園ロジテムの株式売却による売上高への影響額は3,500百万円となります。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産や棚卸資産等が増加しましたが、現金及び預金等の減少により、前連結会計年度末比4,035百万円減少の219,799百万円となりました。負債は借入金や支払手形及び買掛金の減少等により前連結会計年度末比3,531百万円減少の117,337百万円となりました。純資産の部は非支配株主持分の減少等により前連結会計年度末比504百万円減少の102,462百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績を踏まえ、第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想につきましては、2026年5月8日に発表いたしました業績予想の達成に引き続き努めてまいりますので、これを変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,959	14,561
受取手形、売掛金及び契約資産	27,934	29,809
電子記録債権	10,641	11,344
棚卸資産	25,127	27,980
その他	8,836	9,317
貸倒引当金	△47	△47
流動資産合計	96,451	92,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,580	37,596
機械装置及び運搬具（純額）	21,511	20,806
土地	37,303	37,780
その他（純額）	2,730	2,864
有形固定資産合計	99,125	99,047
無形固定資産	364	885
投資その他の資産		
投資有価証券	15,178	13,789
その他	12,877	13,275
貸倒引当金	△162	△164
投資その他の資産合計	27,893	26,899
固定資産合計	127,383	126,833
資産合計	223,835	219,799

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,486	23,121
短期借入金	12,823	13,441
1年内返済予定の長期借入金	13,228	6,888
未払法人税等	2,366	1,253
賞与引当金	2,245	1,083
その他の引当金	312	170
その他	10,275	11,783
流動負債合計	65,737	57,742
固定負債		
長期借入金	44,161	48,234
退職給付に係る負債	2,684	2,666
その他	8,285	8,694
固定負債合計	55,131	59,595
負債合計	120,868	117,337
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,669	13,669
資本剰余金	11,128	11,126
利益剰余金	69,891	69,779
自己株式	△4,104	△4,105
株主資本合計	90,585	90,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,156	5,351
為替換算調整勘定	2,454	2,598
退職給付に係る調整累計額	3,949	3,822
その他の包括利益累計額合計	11,561	11,773
非支配株主持分	819	218
純資産合計	102,966	102,462
負債純資産合計	223,835	219,799

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	50,922	48,705
売上原価	42,168	39,688
売上総利益	8,754	9,017
販売費及び一般管理費	7,338	7,488
営業利益	1,415	1,528
営業外収益		
受取利息及び配当金	129	166
為替差益	-	103
雑収入	192	177
営業外収益合計	322	446
営業外費用		
支払利息	207	281
雑損失	191	66
営業外費用合計	398	348
経常利益	1,339	1,627
特別利益		
関係会社株式売却益	-	362
特別利益合計	-	362
特別損失		
固定資産処分損	7	14
減損損失	0	-
特別損失合計	7	14
税金等調整前四半期純利益	1,331	1,974
法人税、住民税及び事業税	680	1,146
法人税等調整額	△131	△175
法人税等合計	548	970
四半期純利益	782	1,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	759	999

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	782	1,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	226	199
為替換算調整勘定	△293	143
退職給付に係る調整額	△63	△126
その他の包括利益合計	△131	216
四半期包括利益	651	1,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	626	1,210
非支配株主に係る四半期包括利益	25	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(連結範囲の重要な変更に関する注記)

当第1四半期連結会計期間より、当社の非連結子会社であった大和段ボール株式会社は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

また、全株式を取得した株式会社フジショウについて、連結の範囲に含めております。

さらに、当社の連結子会社であった株式会社伊藤園ロジテムの全株式を譲渡したことに伴い、同社を連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	31,415	8,547	10,959	50,922	—	50,922
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	2	1,533	1,559	△1,559	—
計	31,438	8,550	12,493	52,482	△1,559	50,922
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,644	△1,401	388	1,632	△216	1,415

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△216百万円には、セグメント間取引消去36百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△252百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,101	7,697	7,907	48,705	—	48,705
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	10	1,587	1,611	△1,611	—
計	33,114	7,707	9,495	50,316	△1,611	48,705
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,046	△1,652	383	1,776	△248	1,528

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△248百万円には、セグメント間取引消去37百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△285百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,936百万円	2,069百万円